

新型コロナウイルス感染症陽性者の報告

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。一部のご家族にはご報告済みですが、年末にひなた家生活介護で2件の陽性者が出ました。概要は下記のとおりです。

- ① 令和3年12月25日（土）に北九州市保健所から連絡があり、生活介護をご利用されている利用者様1名の方に、陽性反応が出たとのことでした。この方は12月20日（月）～21日（火）の間、生活介護とショートステイをご利用されていました。北九州市保健所が、生活介護の利用者様3名を濃厚接触者と、さらに利用者様3名と職員4名を健康観察者と判断しました。10名全員のPCR検査を12月26日・27日に行いましたが、皆さん陰性でした。

※ 健康観察者とは、行動制限はありませんが2週間健康状態に注意していただく期間を設けている方です。

- ② 令和3年12月28日（火）に生活介護の職員1名から陽性者が出ました。（この職員に関しては①の際には濃厚接触者には該当していません。）北九州市保健所の判断では、利用者様及び職員には濃厚接触者に該当する方はいませんでした。健康観察者に該当する方が生活介護の利用者様の中に6名いますが、現在健康状態に異常がある方はおられません。念のため生活介護の職員全員のPCR検査を12月28日に行いましたが、全員陰性でした。生活介護については、12月29日・30日と中止させていただきました。

尚、現在療養介護の利用者様及び職員については、新型コロナウイルス感染症を疑われるような症状の方はいません。

今後とも感染対策には十分配慮し日々過ごしてまいりますので、今年もよろしくお願ひいたします。

療養介護事業所 ひなた家
施設長 河野 洋一